

2023年度 ESD ティーチャープログラム 菊池会場 開催要項

1. 目的と内容

2015年に開催された国連持続可能な開発サミットにおいて「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択され、その中心が持続可能な開発目標（SDGs）である。日本においても、学習指導要領の前文に「持続可能な社会の創り手」の育成が明記されるなど、持続可能な社会づくりにおいて教育が担う役割には大きなものがある。本プログラムは、持続可能な社会の担い手を育成する教育であるESD（Education for Sustainable Development）を適切に指導できる教員に求められる資質・能力を明らかにし、その力量形成を目的に以下の内容で実施するものである。

（1）SDGsの理解促進、（2）ESDの学習理論、（3）優良実践事例の分析、（4）単元構想案の相互検討とESD学習指導案の作成、（5）ESD学習指導案の相互検討

5回の研修に参加し、毎回のミニレポートを作成すると共に、ESD学習指導案を作成した現職教員等には、奈良教育大学学長より、「ESDティーチャー」の認定証を授与する。

2. 主催 奈良教育大学・近畿ESDコンソーシアム

共催 菊池市教育委員会

3. 対象 現職教員18名程度（教職経験4年目以降）

*5年経験者研修及び中堅教諭等資質向上研修対象者については、配慮をお願いいたします。

*各学校から1名推薦をお願いします。

4. 開催日時と研修内容・担当者

研修①（SDGsの理解促進）：7月27日（木）10時～12時（オンデマンド視聴）

担当者 奈良教育大学 及川幸彦

研修②：（ESDの学習理論）：7月27日（木）13時30分～15時30分（オンデマンド視聴）

担当者 奈良教育大学 中澤静男・大西浩明

研修③（優良実践事例の分析）：8月1日（火）10時～12時

担当者 奈良教育大学 中澤静男・大西浩明

前大牟田市教育長 安田昌則

福岡市立田隈小学校 遠入哲司

研修④（単元構想案の相互検討）：8月1日（火）13時30分～16時

担当者 奈良教育大学 中澤静男・大西浩明

前大牟田市教育長 安田昌則

熊本県立大学 石村秀登

福岡市立田隈小学校 遠入哲司

研修⑤（ESD学習指導案の相互検討）：12月15日（金）13時30分～16時

担当者 奈良教育大学 中澤静男・大西浩明

前大牟田市教育長 安田昌則

熊本県立大学 石村秀登

福岡市立田隈小学校 遠入哲司

5. 会場

研修①②：菊池市役所305会議室（861-1331 熊本県菊池市隈府888）

研修③④：菊池市中央公民館（菊池市生涯学習センター キクロス内2階）中研修室

研修⑤：菊池市役所203・204会議室（861-1331 熊本県菊池市隈府888）

6. 参加料：無料

7. 参加申し込み

菊池市教育委員会学校教育課 清永 k-kiyonaga@city.kikuchi.lg.jp

TEL 0968-25-7230

5月24日（水）教育委員会締め切り

8. 問い合わせ先

奈良教育大学教育研究支援課ESD事務担当：西田 k-soumu@nara-edu.ac.jp

TEL 0742-27-9367